

分類・Fターム一元付与実施費（事務費）

特許庁審査第一部 調整課
審査推進室

令和5年度予算額

40.6 億円（ 38.6 億円 ）

事業の内容

事業目的

特許審査等における先行技術文献調査を行うためには、特許出願等に対して分類及び多観点ターム（Fターム）等の検索キーを付与する必要があります。
特許審査官の人員数に制限がある中、分類及び多観点ターム付与業務を登録調査機関に発注することによって、特許審査の効率化・迅速化を促進します。

事業概要

登録調査機関において、出願後直ちに分類と多観点タームの同時付与（一元付与）を行い、先行技術文献調査に必要なデータの作成を行います。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



事業計画策定
同時付与業務を発注
事業の管理
検収

請負



民間企業等
（登録調査機関）

発注業務の実施
納品管理

成果目標

「世界最速・最高品質の特許審査」の実現に向け、令和5年度までに、特許の「権利化までの期間」を平均14か月、「一次審査通知までの期間」を平均10か月とすることを目指します。